

表1 前言語期の療育指導プログラム

1) 獲得すべき交流の手段：微笑（4ヶ月）

(二項／情緒的関係の段階)

課題：・基本的な生活リズムの確立

・感覚刺激(触覚・前庭固有感覚・視覚・聴覚の入力と調整)

様々な感覚運動体験

志向的活動 (visual reaching) などを促す

2) 獲得すべき交流の手段：啞語、身振り(6ヶ月)

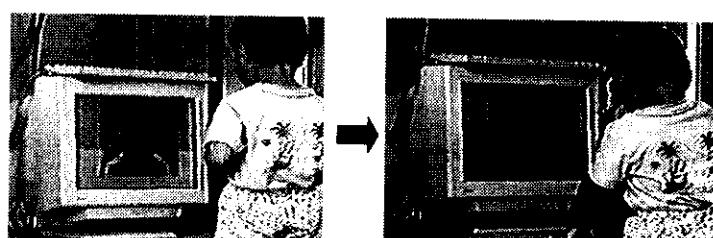
(三項関係の段階)

課題：・共同注視の形成

・定位的活動（「入れて」「ちょうだい」などを促す）

物の操作性を促す

動作模倣を促す



CRTに人があらわれると対象をじっくりみつめる

音声（いないいない）刺激が呈示されると自発的に身ぶりが生起

図1 音声「いないいない」に対する行動反応

(コンピュータによる「いないいないばーゲーム」：知的障害児の例)

III. 研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版年	ページ
田中美郷	小児の難聴の診断・治療・教育の方法の歴史的変遷と現状、今後の展望	加我君孝	耳鼻咽喉科診療プラクティス	文光堂	2001	4-15
加我君孝	新生児聴覚スクリーニングの歴史と背景	加我君孝	耳鼻咽喉科診療プラクティス	文光堂	2001	18-23
坂田英明	新生児の難聴スクリーニング 6) 聴性 脳幹反応 ABR; auditory brainstem response	加我君孝	耳鼻咽喉科診療プラクティス	文光堂	2001	42-45
小西行郎、星山伸夫	難聴訓練と評価 5) 重複障害を持つ難聴乳児の療育	加我君孝	耳鼻咽喉科診療プラクティス	文光堂	2001	138-140
森田訓子	両耳装用か片耳装用か	加我君孝	耳鼻咽喉科診療プラクティス	文光堂	2001	49

雑誌

発表者氏名	論文タイトル	発表誌名	巻名	ページ	出版年
三科 潤	総括研究報告書「新生児期の効果的な聴覚スクリーニング方法と療育体制に関する研究」	平成 11 年度厚生科学研究（子ども家庭総合研究事業）報告書	第 1/6	149-155	2000
三科 潤	新生児期の効果的な聴覚スクリーニング方法に関する研究	平成 11 年度厚生科学研究（子ども家庭総合研究事業）報告書	第 1/6	156-161	2000
三科 潤、久繁哲徳	わが国における聴覚障害児の早期診断および療育体制の現状に関する研究	平成 11 年度厚生科学研究（子ども家庭総合研究事業）報告書	第 1/6	176-179	2000
三科 潤、多田裕、田中 美郷	新生児聴覚スクリーニング事業の米国における現状視察結果とわが国への導入の問題点	平成 11 年度厚生科学研究（子ども家庭総合研究事業）報告書	第 1/6	188-194	2000
三科 潤	新生児聴覚スクリーニング	日母産婦人科医報	52 (3)	11-12	2000
三科 潤	わが国における難聴乳幼児早期療育体制の現状	高度先進医療	平成 11 年 度号	40-42	2000
三科 潤	新生児の聴覚検査	Vitalite	34	3-4	2000
三科 潤	わが国における聴覚障害児の早期教育の現状	JOHNS	16	1785-1789	2000
多田 裕	新生児聴覚スクリーニングの実施方法の検討	平成 11 年度厚生科学研究（子ども家庭総合研究事業）報告書	第 1/6	195	2000
多田 裕	聴覚障害児の発見と対応－スクリーニングと健診の戦略の違い－	JOHNS	16	1675-1678	2000

加我君孝	聴覚のしくみと聴覚機能検査	CLINICAL NEUROSCIENCE	18		2000
加我君孝、坂田英明	特集新生児難聴の発見と対応「難聴のハイリスクと病態 先天性風疹症候群」	JOHNS	16	1690-1694	2000
加我君孝、鈴木光也、小山悟	特集：新生児難聴の発見と対応「難聴のハイリスクと病体 新生児仮死、重症黄疸」	JOHNS	16	1695-1699	2000
加我君孝	聴覚検査	周産期医学	30巻 増刊号	546-555	2000
田中美郷	聴覚スクリーニングの思想・歴史 およびその現状	高度先進医療	平成 11年 度号	14-17	2000
田中美郷、針谷しげ子、大山直美	難聴児とその家族の人工内耳に対する心理	JOHNS	16	237-245	2000
田中美郷	新生児難聴の早期発見とケア	小児科	41	1793-1799	2000
田中美郷	難聴と(リ)ハビリテーション	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	72	303-309	2000
田中美郷	新生児難聴のスクリーニングの歴史	JOHNS	16	1671-1673	2000
森田訓子	新生児聴覚スクリーニングの成績 とその後のフォロープログラム	高度先進医療	平成 11年 度号	21-25	2000
森田訓子	新生児聴覚スクリーニング後のフォローアップと早期療育プログラム	小児耳鼻咽喉科	21 (1)		2000
御牧信義、天野るみ、兼松洋、吉岡保	自動聴性脳幹反応による新生児聽覚スクリーニングに関する検討	新生児誌	36 (4)	598-605	2000

御牧信義	新生児聴覚スクリーニングの成績	高度先進医療	平成 11年 度号	26-27	2000
福島邦博	我が国における 0 歳児難聴児の療育の成果—岡山における現況—	高度先進医療	平成 11年 度号	32-34	2000
福島邦博、西崎和則、福田章一郎、問田直美	感音性難聴児の聽力予後	JOHNS	16	215-219	2000
国末和也 川崎聰大 福島邦博 松本治雄	難聴学級における人工内耳装用児への教育的支援体制の試み	ろう教育科学	42	15-24	2000
小西行郎	重度障害を持つ難聴乳児の療育上の問題	高度先進医療	平成 11年 度号	38-39	2000
多田 裕	新生児難聴の早期発見・早期療育の重要性—現状とその問題点	高度先進医療	平成 12年 度号	13-16	2001
田中美郷	新生児難聴の早期発見・早期療育の重要性—現状とその問題点	高度先進医療	平成 12年 度号	29-30	2001
三科 潤	新生児聴覚スクリーニングと障害の告知	高度先進医療	平成 12年 度号	38-40	2001
多田 裕	新生児聴覚検査実施について	日母産婦人科医報	53	5	2001
福島邦博 福田章一郎 問田直美 御牧信義 長安吏江 松原淨 西崎和則	岡山県における 0 歳難聴児の療育	小児科	42	89-96	2001